

# 市民シンポジウム

テーマ 人材を育てる ～地域スポーツと大学との連携～



だれもが生涯を通じて気軽にスポーツに親しみ、楽しめるような「生涯スポーツ社会」を実現し、市民が明るく、活力に満ちた生活を送るために、地域ぐるみで行うスポーツ推進、体力向上、健康増進の取組について考えましょう。

平成26年 **1月26日(日)** 午後2時～午後4時

**崇化館交流館 大会議室**

参加費無料・定員150名 (先着順、申込不要、手話通訳あり)



基調講演講師 兼 コーディネーター

**高橋繁浩** 氏

(中京大学 スポーツ科学部 競技スポーツ科学科教授)

## シンポジウム

コーディネーター **高橋繁浩** 氏

パネラー **梅村正幸** 氏 (豊田市体育協会事務局長)

**三田博司** 氏 (朝日丘スポーツクラブ事務局長)

**平吹洋子** 氏 (学校教育部学校教育課 指導主事)

**安藤康弘** 氏 (豊田市議会議員)



## プロフィール



### 高橋 繁浩 (博士: 体育学)

中京大学スポーツ科学部教授・同大学体育会水泳部部长兼監督

中京大学体育会会長 (2010年～)

(公財) 日本水泳連盟競泳委員、FINA Swimwear Approval Commission member、他

1961年6月15日生 (52歳)、滋賀県草津市出身

1976年全国中学生水泳大会に出場し200m平泳ぎで優勝。1978年サンタクララ国際水泳大会において、100m、200m平泳ぎに優勝。この時の200mの記録2分17秒81は、世界ランキング1位となる。同年、第3回世界選手権100m平泳ぎ第6位、第8回アジア大会100m、200m平泳ぎで優勝し、一躍脚光をあびる。

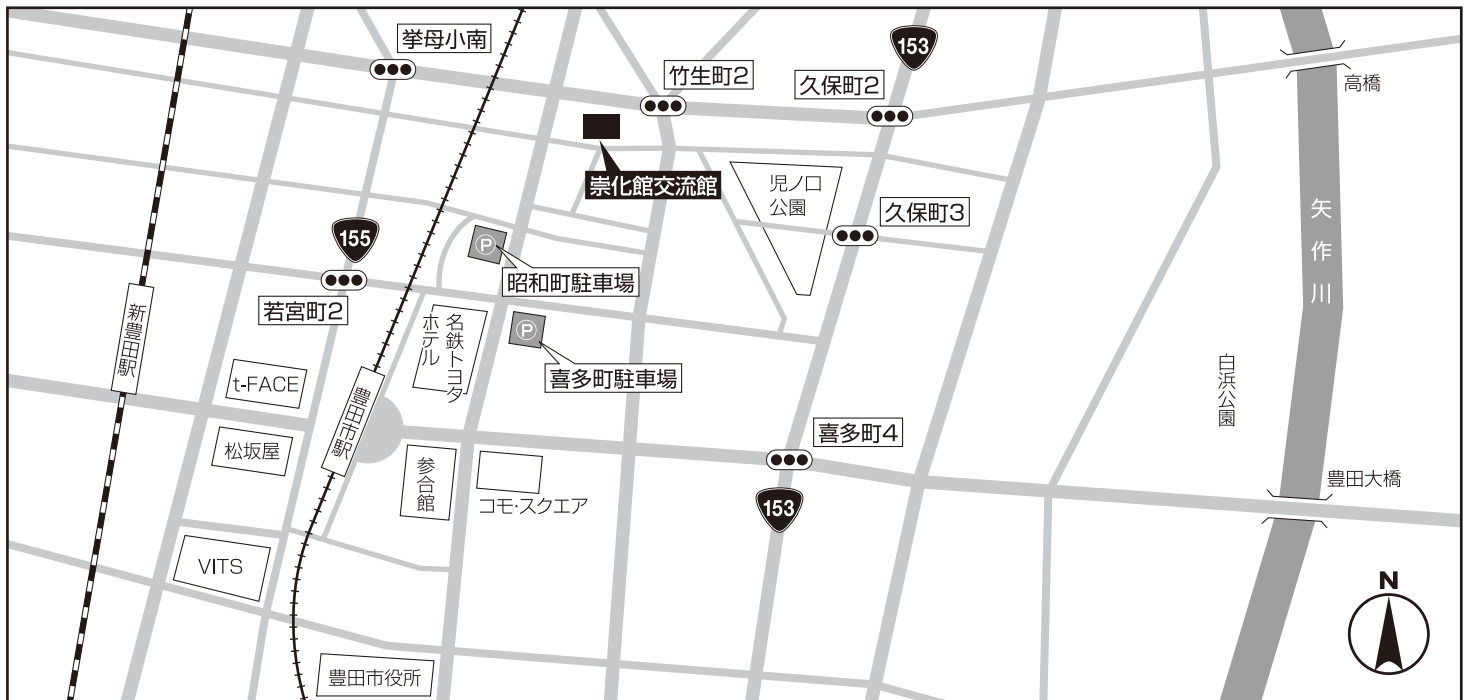
1979年に愛知県中京高校 (現中京大附属中京高校) へ転校し、1980年中京大学体育学部へ進学。1983年ユニバーシアード大会100m平泳ぎ優勝。同年、ロス・プレオリンピック大会100m、200m平泳ぎ優勝。1984年ロサンゼルスオリンピック出場後に現役を引退、指導者を志し1985年中京大学大学院体育学研究科へ進学。水泳部コーチとしての道を歩み始めた。

1987年に現役復帰し、1988年ソウルオリンピックに出場。自己の持つ日本記録を10年ぶりに塗り替える。大会直後にアメリカへ留学、1991年から中京大学体育学部専任講師として勤め現在に至る。

1994年より中京大学水泳部監督に就任。1997年の日本選手権において、仲下力選手が200m平泳ぎにおいて日本新記録で優勝。ユニバーシアード大会でも金メダルを獲得。その後も、世界選手権、パンパシフィック大会、シドニーオリンピック大会日本代表選手を多く輩出している。自身もユニバーシアード大会ヘッドコーチ、世界選手権、シドニーオリンピック大会代表コーチを務めると同時に、水泳解説者としても活躍。2010年、初のインカレ男子総合優勝。インカレ史上86年目にして、天皇杯が初めて箱根を越える快挙を成し得た。2011年には初の女子インカレ総合優勝、そして今年2度目の天皇杯 (インカレ男子総合優勝) を手にした。

## 会場アクセス

崇化館交流館 〒471-0078 豊田市昭和町2-46 ☎ (0565) 33-0750



※駐車場が満車の場合、昭和多町駐車場などのフリーパーキング加盟駐車場をご利用ください。(交流館窓口で3時間無料の認証をします。)

お問い合わせ先 豊田市議会事務局 ☎ (0565) 34-6665

